

産学官連携による農・食・健康に関するシンポジウム～未来農業を考える～

近年、農と食・健康に関するリスクが増大しています。例えば、①自由貿易における農業への影響、②農薬や有害物による食品汚染、③高齢化と農業所得低迷による農業従事者不足、④都会と農村の格差増大、⑤異常気象による農業への影響、などです。その対策として、高度な技術（ICTとロボット）を駆使した「スマート農業、近代的農業、食の安全・安心」が注目されています。そこで、産学官の関係者からリスクに関する最新の情報を発表して頂き、日本の農業発展、強いては農と食を通して「世界平和の構築」に貢献できることを期待しています。

***** 記 *****

1. 日程:2019年1月28日(月)

- ◆ シンポジウム(年次大会) 13:15～17:00 (13:00から受付開始)
- ◆ 懇談会(立食パーティ) 18:00～20:00 (場所:シンポジウムと同じ場所)

2. 場所:入新井集会室・・・東京都大田区大森北一丁目10番14号 大森複合施設ビル「Luz(ラズ)大森」4階

- ◆ JR京浜東北線 大森駅東口から徒歩5分

3. 主催:(社)日本シニア起業支援機構(略称 J-SCORE) 未来農林事業開発研究会

後援:(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(略称 JATAFF) 日本ビジネスインテリジェンス協会
:NPO法人シニアエキスパートフォーラム、

4. セミナー内容(スケジュール、テーマ、講演者氏名)

【司会者】 田中康治 (未来農林事業開発研究会 事務局)

【挨拶】 松井武久 J-SCORE 代表理事(未来農林事業開発研究会 会長)……………13:15～13:30

【第一部】

- ◆ 講演1:「スマート農業の推進について」……………13:30～14:00
松本 賢英 農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室長
 - ◆ 講演2:「JATAFF の活動紹介」……………14:00～14:30
尾関 秀樹 (公社)農林水産・食品産業技術振興協会 専務理事
 - ◆ 講演3:「農研機構がめざす農と食のイノベーション」……………14:30～15:00
田中 康治 農研機構 広報課長
 - ◆ 講演4:「第25回中国楊凌農業ハイテク博覧会の紹介」
松井 武久 J-SCORE 代表理事 未来農林事業開発研究会 会長
- ……名刺交換と休憩タイム(15分)……………15:00～15:15

【第二部】 パネルセッション……………15:15～17:00

【コーディネータ】 荒木義修 エー・アソシエイツ研究所 代表 未来農林事業開発研究会 副会長

【パネラーとショートスピーチの表題】

- ◆ 第一部の講演者全員 に加えて
- ◆ 「安全・安心の農産物の生産にスーパーエコシエルの活用」 市川洋征 (株)ビューティエヌ 代表取締役
- ◆ 「機能性大麦による「農・食・健康」への取組み」 東海林義和 日本総合技術研究所 所長

【閉会挨拶】 荒木義修 エー・アソシエイツ研究所 代表 未来農林事業開発研究会 副会長

5. 懇談会:講演が終了後、希望者により同会場で立食会食懇談会を行います…………… 18:00～20:00

6. 会費 ◆セミナー:(テキスト代、その他経費) 会員 1000円、後援先:1500円、非会員:2000円

- ◆ 懇談会:参加希望者全員 2500円 (領収書・・・発行)

7. 申込方法 :参加希望者は、原則として一般社団法人日本シニア起業支援機構のホームページから申込下さい。

ホームページが使用できない人は、メールにて下記の事項を記述しシンポジウム事務局へ送付下さい。

「●氏名、●所属・役職名、●連絡先(Mailアドレス、電話番号)、●懇親会参加・不参加」

【シンポジウム事務局】 Mailアドレス<office@j-score.or.jp>

以上